シリーズ戦後70年
～空爆のあとは　死体の山～

老健あかねの通所リハビリを利用中のIさんから岡山大空襲を経験された当時のお話をお聞きすることができました。

Iさんのお話をお聞きする筆者（左）

Iさんは、古くから医療生協の組合員さんです。昭和52年から班会活動を始められ、92歳の今でも〝買い物班会〟などに月1回参加して健康づくりをしておられます。

大正13年に岡山市内で生まれ、父親の転勤で幼少時代は大阪で暮らしました。学校を卒業後は、阪急百貨店の食料品売り場で働き、結婚を機に岡山へ戻ってきました。岡山市小橋町に住んでいたIさんは、昭和20年（当時22歳）の時に岡山大空襲に遭いました。

「6月29日午前3時頃、警報機が鳴り響き、夫と長女（当時1歳）とともに布団をかぶって旭川の土手に逃げました。B29の襲撃で岡山市内は焼け野原となり、襲撃が終わると真っ黒な雨が降ったんです。山積みになった遺体を後楽園で焼いていたのを覚えています。そんな中、避難所でもらった干したじゃがいもがとっても美味しかったのを覚えています。終戦後は親戚の家へ疎開しましたが、いつまでもお世話になっていられないとひいおばあちゃんの家がある新見市へ移り住みました。が、ここでも空を見上げれば、米軍の飛行機が飛び交い、戦争が終わっても〝空襲警報だ～〟と住民が叫んでいましたよ。」

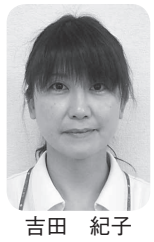
そう話されたIさんは、「二度と戦争をしてはいけません。」と何度も言われていました。「経験しなければ分からないことですが経験してほしくないんです。戦争の悲惨さを若い人たちに伝承したい。その一心です。」と。

戦後70年、日本では戦後に生まれた世代が人口の8割を超えました。現在の生活環境から考えると遠く離れた歴史上の一幕のように思うかもしれません。戦闘機が飛び交う空も、焼け野原になった町も、防空壕の暗闇も私たちには想像を絶するものです。後世に受け継ぎたいという思いを私たちが繋げていかなければならないと痛感しました。

通所リハビリでは利用者さんからも職員からも人気者のIさん。通所リハビリに来るのをとても楽しみにしているそうです。

老健あかね　事務課　河原　京

シリーズ「専門職の誇り」
「技能も人柄も試される達成感」


吉田　紀子

私は、2年前にこの病院に配属となりました。そのときにまず感心したのは、職場の全スタッフの明るく元気のいい態度ときっちりと教育された接遇レベルの高さでした。スタッフ間はもとより、患者さんのご家族やお見舞いのかたお一人お一人への挨拶も笑顔を欠かすことなくいつも丁寧で気持ちがいいです。今までいろいろな病院を訪れることがありましたが、当院所のような施設は見たことがありません。

多職種協同のチームワーク

当院所は、看護職、介護職、リハビリなどとの協働という急性期病院とは異なる特徴を持っています。一般的に多職種協働の難しさを示唆する声もありますが、そこに疑問すら感じるほど一度も難しいと考えたことはありません。おそらく、各々がスキルを高め、一人の専門職業人としての誇りと自律性をもっており、職種の垣根を越え互いの人間性を尊重しているからだと思っています。

退院患者さんを見送る多職種チーム

おもてなしの精神

そして、そういった職場風土を醸成してきた上層部の考えるホスピタリティー（おもてなしの精神）がスタッフの中にも浸透しているからこそ良質な人材が育成されているのだと思います。

「だいぶ上手にごはんを自力で食べられるようになりましたよ。」「最近、疎通性が上がってきて会話のキャッチボールができるようになってきましたよ。」など、患者さんのできることが増えたことを家族に報告する姿、「無理しないでね。」と毎日付き添う家族への心配り。そんな日常の中にある一つ一つの光景が私の自慢であり誇りです。

コープリハビリテーション病院
回復期リハビリテーション病棟
看護副主任　吉田　紀子

新入職員紹介

コープリハビリテーション病院	コープリハビリテーション病院	コープリハビリテーション病院	コープリハビリテーション病院	コープリハビリテーション病院	老健あかね	老健あかね	老健あかね
1病棟　看護師	1病棟　介護士	1病棟　介護士	2病棟　看護師	3病棟　介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士	介護士
宮内久美子	山本　久美	竹内久美子	村田　悠	松岡美佐子	木元　嵩裕	川﨑　広恵	永幡八重子

○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212（代表）
受付時間　8：30～17：00
（土日祝・年末年始を除く）

〒712-8024
倉敷市水島北春日町4番3号

ホームページ
http://coopreha.jp/

メールアドレス
info@coopreha.jp

広報委員会
発行責任者　笹舘　勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。